

JA全農ウィークリー WEEKLY

2面

新生「株式会社Aコープ九州」がスタート

5面

山形県本部

小学校へ食農教材贈呈

3面

秋田県本部

株式会社Aコープ九州 合併式典



(株)Aコープ九州と(株)Aコープ佐賀が4月1日、合併して「(株)Aコープ九州」がスタート。合併式典であいさつする後藤泰三社長とJAファーマーズ店舗の須恵店(2面)



食農教材として県内の小学校に贈呈した山形県本部のDVD(左、5面)と秋田県本部のクリアファイル(3面)



全農の子会社・(株)ピュアディッシュの冷凍調理済み食品ブランド「MAMAMA」第1弾の「秋田県産桃豚のとろける角煮」(4面)

- 2 ニュース&トピックス(生活リテール部、人事部)
- 3 ニュース&トピックス(秋田県本部、畜産総合対策部)
- 4 ニュース&トピックス(総合企画部、大分県本部)
- 5 ニュース&トピックス(山形県本部)
- 6 トピックス(広報部)
- 7 畜産情勢(畜産総合対策部)
- 8 コミュニケーション(広報部、JAタウン)



News!



新生「株式会社Aコープ九州」がスタート

北部九州3県域に拡大、JAファーマーズ店舗出店や国産農畜産物販売を強化

生活リテール部

(株)Aコープ九州と(株)Aコープ佐賀が4月1日、合併して北部九州3県域を営業エリアとする新生「(株)Aコープ九州」としてスタートを切りました。

新会社は合併による規模拡大により、事業競争力・経営基盤の強化とJAファーマーズ店舗の積極的な出店を行い、組合員・利用者のニーズに対応した質の高いサービスを提供し、地域のくらしへ貢献するとともに、従業員が夢と誇りを持って挑戦し働きがいのある職場づくりを目指します。

同日、福岡市内で開いた合併式典で後藤泰三社長がいさつし、「国産農畜産物販



合併式典で祝辞を述べる佐賀県農業協同組合の大島信之代表理事組合長

売強化に向け、JAの皆さまとしっかりと手を携えながら会社の使命を果たしていきたい。3県域を統合する会社となった利点を生かした商品交流、即食・簡便調理品などの品揃え強化により、新しい生活スタイルにマッチした店舗運営を目指していきたい」と意気込みを語りました。

資本金は3億2500万円、2018年度の売上高計画は51店舗で約283億円、大型生産者直売所併設のJAファーマーズ店舗は、福岡の須恵店に続き佐賀、大分に展開するとともに、新規出店・改装を進めます。

北部九州最大の国産農畜産物販売拠点として、地元産、県産、国産にこだわった商品政策のもと、生産者と消費者の懸け橋機能を発揮し、JAグループを挙げた売り場づくりに取り組みます。

News!



2グループ、1個人に特別表彰

職員の事業貢献への尽力たたえる

人事部

全農は3月27日、東京・大手町のJAビルで特別表彰の表彰式を開きました。特別表彰は、職員の事業貢献への尽力を称え公表することにより、職員・職場の一層の意欲向上を図ることを目的に行っているものです。

1 特別功労賞 鳥取県本部

「輸出に取り組む優良事業者表彰制度」最高位の農水大臣賞を受賞

鳥取県本部は1933年から「二十世紀梨」の輸出を開始するなど、全国に先駆けた取り組みを行っています。また、果実貯蔵施設を活用し、相手国の需要期に合わせた安定的な輸出と輸



特別表彰を受けた2グループ、1個人の皆さん

出ルート（台湾、香港、中国、米国など）および取扱品目（スイカ、ナガイモ、梨の新品種など）を拡大し、需給調整による生

産者の所得向上に寄与しています。

2 特別功労賞 本所グループ会社 統括部・経理部

「全農グループファイナンスによる資金効率化」の功績

全農グループ内の資金効率化を目的として、グループファイナンスを導入し、グループ経営資源の有効活用を実現しました。

3 特別功労賞 本所耕種総合対策部 荻野智洋さん

「スプレーギク新品種出願・登録」の功績

荻野さんは平成24年12月から品種開発を行い、2品種「グリッツ」(29年3月)、「ラッツ」(30年1月)が登録されました。先行登録された「グリッツ」は主要産地に苗供給され、切り花の生産・販売を開始し、「ラッツ」も同様の生産・販売を予定しています。



県内小学校へ食育教材を贈呈

JAバンクあきたと秋田県庁で贈呈式

秋田県本部

贈呈式に出席した左から秋田県本部の杉山昌史県本部長、中島英史副知事、JAバンクあきたの海老沢史郎支店長



秋田県本部は平成18年度から小学生向けの食育教材を贈っています。平成22年度からは、お米や野菜など県内の農畜産物や、農業と食に関する情報を掲載したクリアファイルを県内の小学5年生に贈っています。

今年度は、「野菜・果物をたくさん食べよう」と「日本の食料自給率を考えよう」をテーマにしたクリアファイル

秋田県本部とJAバンクあきたは、食農教育に役立ててもらおうと食農教育補助教材をそれぞれ作製し、4月9日に秋田県庁で贈呈式を行いました。

ルを作製しました。

野菜や果物が健康な体づくりに欠かせないことと、本県での生産量を関連付けて考えることで、食べ物や食べることの大切さを学んでもらうことが目的です。

また、日本の食料自給率が低い水準となっていることや、食料の多くを輸入に頼ることの問題点に触れ、子どもたち自らが実践できる事例を紹介しています。

クリアファイルは、県内の小学5年生と特別支援学校の児童・生徒に届けられます。



県内の小学5年生と特別支援学校の児童・生徒に贈るクリアファイル



来年1月に第2回和牛甲子園を開催

第1回大会が評価され、再開催を決定

畜産総合対策部

全農は平成31年1月17〜18日、東京都港区の東京食肉市場で第2回和牛甲子園を開きます。

和牛甲子園は、全国の高等学校で和牛を肥育している高校生たちが、肥育した和牛の肉質と日頃の取り組み内容を競い合う大会です。この大会は①将来の担い手候補である高校生の就農意欲を高め②同じ志を持つ生徒のネットワークを創出して意欲と技術の向上を図り③生産から販売をサポートするJAグループへの理解醸成を図る、という目的のもと、今年1月に初開催しました。

第1回大会は、全国から15校53人の「高校牛児」と黒毛和牛21頭が参加しました。体験発表会では、各校から高いレベルの創意工夫あふれる取り組みが報告され、審査員を驚かせました。出品牛の肉質評価でも21頭中19頭が4等級以上に格付けされるなど、プロに負けない高い技術力が、目の肥えた買参人から高い評価を得ました。また、大会は多くのメディアに取り上げられました。

和牛甲子園は「生徒の目標になる」「他に例のない取り組み」と学校関係者の評価も高く、来年1月に第2回を開催することにしました。参加校については後日募集します。



第1回和牛甲子園の体験発表会



「和牛甲子園」
公式ロゴマーク

News!



冷凍ブランド「MAMAMA」を発売

国産主原料・無添加調理・真空低温調理の新ブランド3/14デビュー

総合企画部

全農の子会社・株式会社ピュアディッシュ(千葉市)は、自宅で調理が難しい本格的な料理を気軽に味わえる冷凍調理済食品ブランド「MAMAMA」を立ち上げ、3月14日からインターネット経由で発売を始めました。販売に合わせ、JAグループ国産農畜産物商談会やJR東京駅構内に出張・販売しました。

(株)ピュアディッシュは、真空低温調理専門のメーカーとして、外食や生協向けに国産主原料・無添加調理で付加価値の高い商品を製造販売してきました。「MAMAMA」は初のオリジナルブランドとして、直接消費者に販売するECサイト(自社商品を独自運営ウェブサイトで販売するサイト)を通じて発売を始めました。「専門店の本格的な料理を自宅で手軽に味わっていただくという特別なシーン」を価値として提供し、国産農畜産物の付加価値化に取り組んでいきます。

第1弾として「秋田県産桃豚のとろける角煮」北海道産大沼黒牛の粗挽きハン



冷凍ブランド第1弾の「秋田県産桃豚のとろける角煮」

サイトアドレス▶ <http://www.mamama-online.jp/>



「バーグ」「鹿児島県産健康鶏のスペシャリテ」を発売。今後ラインナップを増やしていく予定です。冷凍食品分野では、フランスのピカール社が専門店を2016年から日本で展開し、高級な冷凍食品という分野が認知されはじめています。「MAMAMA」は成長する高級冷凍調理済食品の分野で、新たな挑戦に取り組んでいきます。

News!



県産高糖度かんしょ「甘太くん」でスイートポテト

ローソンのPB商品で4月から九州・山口県で販売開始

大分県本部

大分県産の高糖度かんしょ「甘太くん」を使用したスイートポテトが、コンビニエンスストア「ローソン」のPB商品「UchiCafeSWEETS」として、九州全域・山口県の約1300店舗で4月10日販売開始されました。

これまで、ローソンで「甘太くん」を使用した店頭販売の焼き芋や菓子パンなどを販売してきましたが、スイーツは初めての取り組みにな

ります。

これまでではローソンに対し、原料だけを供給するという体制をとっていましたが、今回のスイートポテトを販売するに当たり、1次加工(ダイスカット)を施し提供するという、新しい方法を導入しました。

商品は、「甘太くん」とカスタードを使用し、口を含むとダイスカット状の「甘太くん」の食感が味わえるよう、甘さにこだわった商品に仕上がっています。大人から子どもまで幅広い年齢層でおいしく味わえる一品です。



九州・山口県のローソンで販売がスタートした高糖度かんしょ「甘太くん」のスイートポテト



「甘太くん」のロゴ

小学校低学年向けDVD 「お米、だいすき！」贈呈



山形県教育委員会に県内 全小学校への贈呈を報告

山形県本部は食農教育の一環として、小学校低学年向けDVD「お米、だいすき！」(12分程度)を作製しました。阿部茂昭運営委員会副会長が3月26日に山形県教育庁を訪問し、県内全ての小学校に約700枚を贈呈することを報告しました。

【山形県本部】

山形県教育庁の松田義彦教育次長に県内全ての小学校へDVDを贈呈したことを報告する阿部副会長㊟



米作りの副読本『やまがた米ものがたり』も県内小学校5年生全員に配布

DVDでは、山形のお米が大好きな女の子「こめみちゃん」とこめみちゃんの疑問に答える「コメ博士」が話を進めていきます。

内容は5部構成となっており、「ごはんって何？お米って何？」という序章から始まり、そこから米作りの過程、お米が家庭に届くまでの過程、お米の持つエネルギー、山形県のお米の種類、米に関する豆知識など、さまざまなことを勉強する内容となっています。

このDVDをきっかけに、子どもたちにお米、ごはんに対して興味をもってもらい、米を食べて子どもたちが健やかに成長して欲しいと思っています。

山形県本部はDVDの他、米作りの副読本『やまがた米ものがたり』も県内の小学校5年生全員に配布しており、継続的に食農教育に取り組んでいます。

JAグループ山形/JA全農山形 小学生低学年向け米作り映像資料 お米、だいすき！ ～やまがた米ものがたり～

山形県のお米が大好きな女の子、こめみちゃんのごはんに対する「ハテナ」をきっかけにストーリーが展開していく、お米の物語。教えてくれるのはお米の事なら何でも知っているコメ博士。

1.プロローグ

いつも美味しいご飯が並ぶこめみちゃんのお家の食卓。ある日、ごはんのことが急に不思議に思えてきました。

2.ごはんってなあに？

ごはんはお米。お米は稲という植物の実・・・ますますハテナが増えていきます。



県内全小学校に贈ったDVD「お米、だいすき！」



米作りの副読本『やまがた米ものがたり』





JA全農チビリンピック2018

JA全農杯 全国小学生選抜サッカー

全16チームが頂点目指し激突!

全国決勝大会 (5/3~5/5) の出場チーム決定

横浜市で5月3~5日に行われる「JA全農杯全国小学生選抜サッカー全国決勝大会」を目指し、各地で熱戦が繰り広げられ、今年度より6チーム増えた16チームが決まりました。各地区予選に出場した全チームに、JA・経済連・都道府県本部から、豪華な副賞が贈呈され、選手を含めた来場者に国産農畜産物をしっかりPRしました。5月3日から日産フィールド小机で予選・準決勝が行われ、5日に夢の舞台「日産スタジアム」で全国の頂点が決まります。【広報部】

—— 各地区の優勝チーム ——



北海道コンサドーレ札幌U-12 A (北海道)



福田SSS (青森県)



大宮アルディージャジュニア (埼玉県)



旭丘フットボールクラブ (石川県)



カワイ体育教室SC (静岡県)



ディアブロッサ高田FC U-12 (奈良県)



Jフィールド岡山ジュニア (岡山県)



帝人サッカースクール (愛媛県)

地区 (チーム数)	全国大会出場チーム
北海道 (1)	優勝 北海道コンサドーレ札幌U-12 A (北海道)
東北 (2)	優勝 福田SSS (青森県) 準優勝 会津サントスFCジュニア (福島県)
関東 (3)	優勝 大宮アルディージャジュニア (埼玉県) 準優勝 レジスタFC (埼玉県) 3位 バディーSC (神奈川県)
北信越 (1)	優勝 旭丘フットボールクラブ (石川県)
東海 (2)	優勝 カワイ体育教室SC (静岡県) 準優勝 大山田サッカースポーツ少年団 (三重県)
関西 (2)	優勝 ディアブロッサ高田FC U-12 (奈良県) 準優勝 SSクリエイト (大阪府)
中国 (2)	優勝 Jフィールド岡山ジュニア (岡山県) 準優勝 SSS FC (山口県)
四国 (1)	優勝 帝人サッカースクール (愛媛県)
九州・ 沖縄 (2)	優勝 比屋根フットボールクラブ (沖縄県) 準優勝 アリーバFC (宮崎県)



比屋根フットボールクラブ (沖縄県)

[畜 産 情 勢]

(畜産総合対策部)



牛 肉

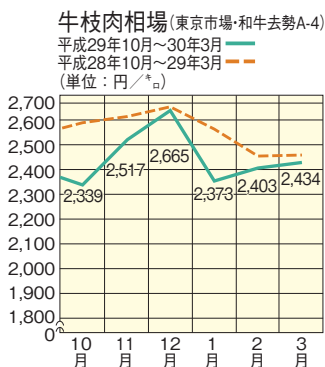
大型連休控え需要改善期待

3月の成牛と畜頭数は、速報値で約8万1千頭(前年比98.4%)と減少しています。

3月の東京市場枝肉卸売価格は、速報値で和牛去勢A5が2791円(前年比99.7%)、和牛去勢A4が2434円(同98.9%)、和牛去勢A3が2131円(同97.8%)、交雑牛B3が1414円(同90.2%)でした。

農畜産業振興機構の4月の国内出荷予測頭数を品種別にみると、和牛が約3万8千頭(前年比99.3%)、交雑牛が約2万1千頭(同99.9%)、乳用種が約2万8千頭(同97.9%)で、全体では約8万8千頭(同99.0%)と見込んでいます。

4月は年度末の在庫調整による補充買いや行楽需要、中下旬には大型連休に向けた手当も予測され、需要・荷動きの改善が期待されます。



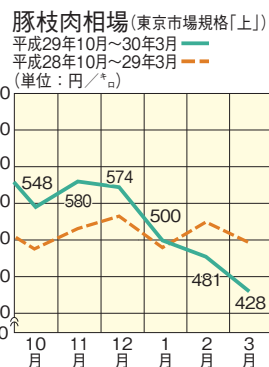
豚 肉

後半に相場やや持ち直す

3月の全国と畜頭数は、速報値で約139万頭、前年同比96.5%となりました。

3月の東京食肉市場枝肉相場は、速報値で428円/kg(前年比85.8%、前月比89.0%)となり、平成25年2月以来430円/kgを割り込む相場となりました。輸入品を含めた豚肉の供給が、需要を大幅に上回ったことから、相場が低迷する結果となりました。

農畜産業振興機構の4月出荷予測頭数は、約131万頭(前年比99.6%)と国内出荷は安定的な出荷が見込まれ、輸入ポークの入荷量も安定していることから、4月中旬までは相場が大きく上昇することはないと思われます。ただし、ゴールデンウィーク前には、需要も高まってくることが予測され、4月下旬には相場はやや持ち直すものと思われます。

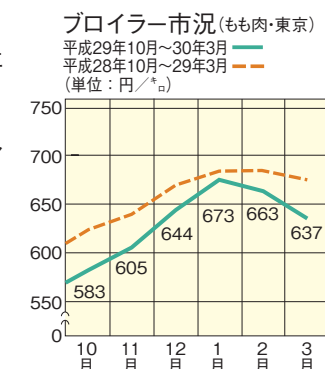


鶏 肉

もも若干下げ月平均610円

3月の平均相場は、もも肉637円/kg(前月比26円下げ)・むね肉305円/kg(同1円上げ)で、正肉合計で942円/kgと前月比25円下げ、前年比で45円の下げとなりました。もも肉は、暖くなり鍋物需要が低下し、月初め654円からほぼ月を通してジリ安となりました。むね肉は、輸入鶏肉価格の軟調に引きずられ下げ基調となり、一時300円を割り込んだ日もありましたが、依然として旺盛な需要に支えられ高い水準が継続しています。

4月は全国的に気温が平均より高いと見込まれており、もも肉は鍋物需要から行楽シーズン向けの唐揚げ需要等に移行するものの、若干の下げで月平均610円、むね肉はもちあい圏内で300円と予測します。



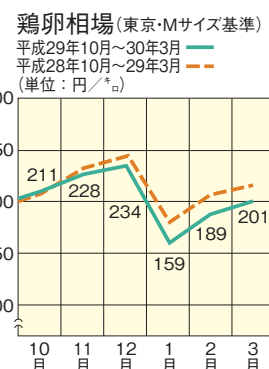
鶏 卵

昨年より一段低い相場水準に

3月の東京相場の月間平均は、Mサイズ基準値201円(前年比△16円)となりました。

3月は、外食のプロモーションやテーブルエッグの堅調な荷動きに下支えされ、下旬までもちあい圏で推移しました。しかし、生産調整明けの鶏群の産み出しが本格化し、供給量が増大する一方、学校給食の停止や定期産地からの出荷量増加などの影響から、問屋筋や加工筋の荷動きは、停滞が続きました。さらに外食のプロモーションによる集荷が一服したこともあり、在庫を抱える産地も見受けられ、下旬以降は弱含みの展開となりました。

4月は大型連休による需要増加が見込まれますが、近年の積極的な増産と順調な生産から、供給量も大きく伸びており、引き続き相場水準は昨年より一段低く展開すると予想されます。



全農広報部
SNS投稿集約サイト



itadakimasu!
いただきます!

4/12
スタート

写真やイラスト、メッセージを投稿してね!

「いただきます!」は
こちらから



全農は4月12日、SNS投稿集約サイト「いただきます!」を公開しました。
このサイトは、毎年、全国各地で全農が開催しているSR活動を一般の方からの投稿を活用してPRするというものです。【広報部】

サイトには全農が協賛する小学生サッカー大会や卓球大会、カーリング支援、田んぼの生きもの調査に関する一般の方からのSNS投稿写真やイラスト、応援メッセージを集約して掲載します。

サイトには、
右のすべての条件を
満たした投稿が
表示されます

1. 全農がTwitterやInstagramで展開するSNSアカウント「全農広報部 スポーツ応援 (@zennoh_sports)」をフォローしている。
2. フォローしているアカウントは、公開設定になっている。
3. 投稿は、キャンペーンごとに指定されたハッシュタグを付けている。
4. 投稿は、キャンペーンの応募規約を満たしている。

サイト名の
「いただきます!」は、
次の三つの思いを
込めて名付けました

1. たくさんの人から写真やメッセージ、イラストを投稿してもらうため「(写真やメッセージ、イラストを)いただきます」。
2. 食への感謝の気持ちの「いただきます」。
3. 「いま」を切り取って投稿してもらう、という意味で「い」「ま」の文字を強調。

当サイト「いただきます!」は、一般の方からの投稿により、日々、成長していきます。皆さまからのたくさんの投稿をお待ちしています。



「食と農」の情報を広く消費者へ!
スマホアプリを公開中

JA全農のイベントや新商品に関する最新情報が
さらに充実! 作動環境: スマートフォン iOS8以上 Android4.3以上



JAタウン
ショップ紹介

JAタウン | 検索
クリック

you+youくまもと 農畜産物市場



JAタウンは
こちらから



熊本県産 小玉スイカ ひとりじめ2玉
(1玉約1.8~2*).....4700円

熊本県産小玉スイカ「ひとりじめ」は、外皮が薄く、シャリツとした食感と甘さが特徴です。

特に熊本では、梅雨前までの1番果が安定して糖度ものり、実もしまりシャリ感を感じられる美味しい時期です。

冷蔵庫にもピッタリ収まる愛らしいサイズで、1人でも食べられてしまう、まさに「ひとりじめ」したくなるスイカです。

この機会にぜひ、熊本のおいしいスイカを味わって下さい。

なお、ご紹介した商品は、5/10(木)まで、FAXでもご注文を承ります(ご自宅宛代金引換のみ)。

【ご注文方法】①商品名、規格、数量②郵便番号③住所④氏名⑤電話番号⑥FAX番号をご記入のうえ、FAX番号03-5218-2517までご送信ください。
商品代金のほか、お届け先により送料が必要となります。

JA全農のインターネット ▶ご注文は <http://www.ja-town.com>
ショッピングモール ▶お問い合わせは shop@ja-town1.com

※本誌を通じていただいた注文などで取得した個人情報は、商品等の発送にのみ使用します。